

令和8年度入学予定

第2回新入生・保護者学校説明会

令和8年1月30日（金）

受付：14時45分から15時00分

説明会：15時00分から16時00分



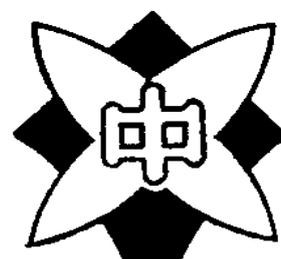
次 第

- (1) 挨拶及び本校の教育方針について
- (2) 生活指導について
- (3) スクールカウンセラーについて

- (4) 保健室より
- (5) 諸費用・入学式について
- (6) 質疑応答

校 長	中谷 愛
生活指導主任	後藤 ひより
特別支援教育コーディネーター主任	築瀬 尚子
保健主任	井久保 礼乃
教務主任	藤原 崇愉

調布市立第五中学校
東京都調布市上石原3-27-1
Tel：042-484-1311



1 学校経営方針

自分を大切にし、仲間を認め合う学校

徳 思いやりと
助け合う心をもとう

(協力心・責任感・奉仕の精神)

教育目標

(目指す生徒像)

第五中学校の実践

生徒の在籍数は命の数である。

一人一人の命に「生きる力」を育む教育活動を実践する。

知

自ら学ぶ人になろう

(積極性・自主性・自律性)

体

心と体を鍛えよう

(強い意志・忍耐力・強健な体力)

めざす資質や能力

徳 多様な人々と協働できる力「話を聴く」(多様性・平等性) **徳** 合わせる力「聴きあえる」(相互性)
徳 自分と他者を大切にできる力「あいさつ」「時間を守る」(自分と向き合い他者を大切にできる力)
徳 コミュニケーション能力「ありがとう」「ごめんなさい」(他者への感謝と自己を振り返る力)
知 知識・技能等 **知** 思考力・判断力・表現力等 **知** 学びに向かう力・人間性等
体 体力 **体** 続ける力 **体** 健康・安全を保持増進する力 **体** 挑戦する力

☆ **生徒の在籍数は命の数**：自分を大切にし、仲間を認め合う教育活動の実践

「『あなたが大切です』という意識による指導」「温かく甘くない指導」「厳しく冷たくない指導」
「公平な関わり方」「親切丁寧な対応」「個々の生徒がいきる対応」

☆ **自治の育成**：「個別最適な学びと協働的な学び」を目指す、いじめ・体罰は起こらない
「学び合える」「支え合える」「高め合える」「協力し合える」「分かち合える」「叱咤激励し合える」

**目指す
学校像**

☆ 生徒一人一人に居場所があり
☆ 安心・安全で
☆ 自分の力を伸ばせる学校

一人一人の命に「生きる力」を育む
その人数分の命があり、命と同数の心がある
すべての命と心が光り輝く場所づくりに努めていく

2- (1) 生徒指導について

1 中学校の生徒指導

4月から3年間の中学校生活がスタートします。小学校の6年間にも増して子供たちは、心も体も大きく成長します。特に、それぞれが自我を確立し、個性や他人との違いを主張したり、気持ちや態度が強くなったり、仲間意識を高め、友人との心のつながりや連帯感を大切にしようとする時期でもあります。こうした時期に多くの学習や体験を通して「他を思いやる心」を養っていきたいと考えています。

すべての生徒が義務教育修了にふさわしい社会性を身に付けて卒業することを目指して、規則正しい生活習慣を身に付けるとともに、自主的に判断して実践し、努力する子供を、学校、ご家庭、地域と協力して育てていきたいと考えています。ご協力をお願いします。

2 学校生活のきまり

(1) 登校・下校

- ① **8時25分**に出席確認をする。8時25分から朝読書を開始する。
- ② 自転車通学は禁止する。(安全確保のため)
- ③ 登校後は、無断で外出しない。
- ④ 下校時刻を守る。やむを得ず残る場合は、先生の許可を得る。
一般下校 15時55分
最終下校 18時00分

(2) 持ち物

- ① 遊び道具や食べ物など学習に必要なものはないものは、持ってこない。
- ② 不必要なお金や貴重品は、持ってこない。
- ③ 携帯電話等、電子機器の校内への持ち込みを禁止する。

(3) 服装

大きな心得として

【中学生としてふさわしい服装やルール、マナーを守って生活しよう】

- ① 本校指定の標準服を着用する。(※令和3年度から標準服は、性別の縛りをなくしています。)
 - ・性別に関係なく、ブレザー、ズボンもしくはスカート、スラックスとする。
 - ・ワイシャツは、白の無地とする。
 - ・Vネックのベストもしくは、Vネックのセーターを着用してもよい。
色は、紺・茶・グレー・黒・白のものとする。(学校の指定はありません)
※女子はベストの着用義務はありませんが、肌着が透けないようご配慮ください。
 - ・夏季には、白ワイシャツまたは白・紺のポロシャツも可とする。
 - ・肌着は、ワイシャツから透けない色(白、ベージュ、グレーなど)で無地のものとする。
 - ・ネクタイもしくはリボンのどちらを付けても可とする。(儀式の際は必ず着用する)
- ② コート類は、登下校中に着用可とする。(黒・紺・茶系で無地のもの。校舎内では脱ぐ)
- ③ 上履き(体育館履き併用)は、新1年生の学年カラーのライン入り(赤)
- ④ 靴は、運動靴とする。(体育の授業に使用できるものとする)
靴下は、黒・紺・グレー・白。安全のため、足首が隠れるものが望ましい。
- ⑤ 中学生としてふさわしい髪型とし、髪染めやブリーチは禁止。(華美でないこと)
- ⑥ 化粧品類、ピアス、ネックレス、ブレスレット、シュシュ、ネイル、デザインコンタクト、ミサンガなど装飾品は使用しない。

- (4) 標準服・学校指定ジャージ・体育着などの購入について
- ・採寸は、学校では行いません。
 - ・直接販売店でお申込みいただくことになります。
- 詳細は、小学校で配付されたパンフレットをご確認ください。
(パンフレットをお持ちでない方はお申し出ください)

標準服

ムサシノ学生服	042-221-3711
ユニフォームスタジオ	042-490-9055
松沢屋	042-482-2634

※ブレザーのワッペンの色を学年カラーの設定ではなく統一されたものになります。

体育着・学校指定ジャージ・上履き兼体育館履き
丸山スポーツ

042-361-9609

※体育着（Tシャツ）の名前の刺繍は学年カラーではなく黒になります。

標準服



3 部活動

部活動は、放課後の時間や休日・祝日等に、学年を超えて、共通の興味・関心をもつ生徒たちが活動します。他校との対外試合、各種発表会やコンクール等、様々な形で校外活動が行われます。

令和7年度開設部活動

<p>野球</p> 	<p>野球を通して、自分自身と向き合い、仲間とともに心身を成長させていくことを目指して活動しています。元プロ野球選手の指導者があり、専門的な技術指導も行っていきます。部としては、東京都大会を目標に、週に5日ほど活動しています。年間で50試合ほどの試合を行っています。</p>	<p>バドミントン</p>  <p>「一致団結」をモットーに、チーム一丸となってブロック大会出場を目指しています。平日は、第三小学校の体育館を借りて活動しています。部員数は50名以上と多いですが、中学校からバドミントンを始めた生徒がほとんどです。日々、それぞれ元気に楽しく活動しています。</p>
<p>サッカー</p> 	<p>サッカー部は「都大会出場」を目標に、日々練習に取り組んでいます。仲間とともに技術と精神を高め合いながら、勝利を目指して努力を重ねています。サッカーが好きな人、挑戦したい人、初心者も大歓迎です。平日は週3回の練習で、土日には練習試合や公式戦を行っています。</p>	<p>ボランティアダンス</p>  <p>奉仕活動の他、大江戸ダンスをはじめ、様々なダンスを練習し地域のお祭り等で発表しています。仲間とともに協力しながらボランティア精神や人間性を磨いています。活動日は月・木・金とイベントの時の土日です。</p>
<p>男子ソフトテニス</p> 	<p>男子ソフトテニス部では日々技術の向上に向けて練習を取組んでいます。ただ練習メニューをこなすだけではなく、一人一人が自分の課題を考え、一球一球のボールを大切にしています。平日は週3日、休日は練習試合も行っていきます。成績も向上し、団体が都大会に出場することができました。</p>	<p>吹奏楽</p>  <p>吹奏楽部は、一つのことを仲間と作り上げることで感じられる喜びや達成感を目指して、日々活動しています。今年度の目標は、「全力演奏」。「音楽に全力で取り組み、質の高い練習を通して、いい音楽をみんなで作る」そんな思いを込めて部員が考えました。仲間と協力しながら、吹奏楽コンクールや定期演奏会など、様々な場所に五中サウンドを届けていきます。</p>
<p>女子ソフトテニス</p> 	<p>女子ソフトテニス部は、一本一本のボールに向かう姿勢を大切に、日々練習に励んでいます。晴れの日にはテニスコートで、雨天時は室内でトレーニングを行っています。週5日ほどの練習を通して、技術はぐんぐん上達し、都大会にも出場することができました。仲間であり、ライバルでもあるチームメイトと共に頑張っています。</p>	<p>美術</p>  <p>活動日は、一週間に2回、火曜日と金曜日に行っています。部員数は60名を超え、各役員で自由に行う制作活動に加え、部全体で行う部誌の発行、ポスターコンクールへの応募、公民館の文化祭への協力など、楽しく活動しています。</p>
<p>陸上競技</p> 	<p>陸上競技を通して、「全員陸上」という気持ちの元で、集団としての和を大切に「相手への思いやり」「挨拶・礼儀・感謝の心」などの人格形成を目指して活動しています。公認コーチの資格を持った指導者があり、専門的な技術指導を行い、都大会、関東、全国大会出場を目指し週5日程度の練習を行い、各自の目標に向かって努力しています。</p>	<p>理科報道</p>  <p>班に分かれ、3年生を中心に実験や観察の計画を立て、自分たちで実験を行います。炎色反応の実験や、スライムを作ったり、授業ではやらないような実験もやっています。昨年度は研究結果を学習成果発表会で発表しました。週に1回火曜日に、1時間ほどですが、理科好き、実験好きの生徒が集まって、楽しく活動しています。</p>
<p>男子バスケットボール</p> 	<p>都大会出場を目標に、日々練習に取り組んでいます。活動日は平日2時間を4日、土日は3時間を基本に練習や練習試合大会等を行っています。仲間とともに技術と精神を高め合いながら、勝利を目指して努力を重ねています。</p>	<p>ハートメイキング</p>  <p>活動日は、月・木です。手芸などの制作を行っています。昨年度は、「喫茶店」をテーマに共同制作を行い、ケーキや飲み物などを作り、学習成果発表会で展示発表しました。また、個人制作では、編み物や皮革作品など、個人で興味のあるものに取り組んでいます。</p>
<p>女子バスケットボール</p> 	<p>「人・時・物」への感謝の気持ちを大切に、日々活動しています。部員のほとんどが初心者ですが、基礎基本が身に付くよう厳しい練習にも一生懸命取り組んでいます。まずは一勝することを目標に、週に4～5日練習を行っています。</p>	<p>英語</p>  <p>AETの先生との会話や英語でのゲームを通して、英語でのコミュニケーション力を鍛えます。メンバーと協力しながら、様々な形式のクイズの答えを導き出していきます。グループで楽しみながら、英語活動をしています。また、今年からは多読にも挑戦しています。</p>
<p>男子バレーボール</p> 	<p>ボールを繋ぐことが大切なバレーボールなので、部員のコミュニケーションや支えあいを大切にしています。また、礼儀や感謝の心を大切に、応援されるようなチームを目指しています。今は部員が多いので、部内のレギュラー争いも少し激しい状況ですが、チーム一丸となって活動しています。</p>	<p>女子バレーボール</p>  <p>バレーボールを通して、自分自身や仲間と向き合い、成長していくことを目指して活動しています。特に「考えること」「言語化すること」「伝えること」を意識してプレーしています。また、礼儀と感謝を大切に、学校生活にも積極的に取り組めます。市内予選突破を目指して週4～5日練習を行っています。</p>
<p>卓球</p> 	<p>令和2年～7年に関東大会、令和5年には全国大会に団体戦で出場しました。そのメンバーのほとんどは、中学から卓球を始めた生徒です。東京代表を目指し、心を合わせ、チームとして練習していけば、大きな目標も達成できるとの気持ちで活動しています。</p>	

2-（2）スクールカウンセラー

☆相談室は、思春期の心の成長をサポートします☆

～相談室は、北校舎 1 階（2 階美術室の下）（T ルームの隣）にあります～

◆スクールカウンセラー◆

相談室は週 2 日、9：00 から 16：30 まで開いています。
第五中学校には、東京都スクールカウンセラー（週 1 日）と
調布市スクールカウンセラー（週 1 日）がそれぞれ一人ずつ
配置されています。

相談室入口（T ルームの隣）



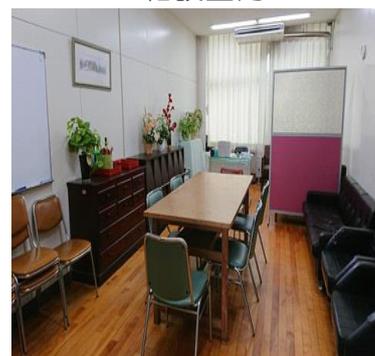
●スクールカウンセラーとは？

生徒の皆さんや保護者の皆様のお話を聞いて、何に困っているかを整理しながら、これからどうしたいのか、どうしてほしいのか、いま何ができるのかを一緒に考えていきます。
一緒に心のお話をするすることで、自分の考えだけではなく、いろいろな見方ができるようお手伝いをします。

●相談室を利用するには・・・

スクールカウンセラーが、勤務している日に相談できます。
生徒の皆さんは昼休みと放課後、保護者の皆様は 9：00 から 16：30 までのご都合の良い時間に相談ができます。
相談の際は事前の予約をお願いしております。
担任の先生や保健室を通じて予約をするか、相談室直通電話でカウンセラーに直接予約をしてください。

相談室内



●新入学生を対象とした全員面接があります！

新入学生を対象に、スクールカウンセラーによる全員面接を行います。
入学当初に、スクールカウンセラーと生徒のつながりを作り、相談しやすい環境を整えることにより、いじめ問題をはじめとする問題行動未然防止や早期対応を図ることを目的としています。

保護者の皆様へ

お子様のことや中学校生活に関することで、不安や戸惑い、気にかかること等がございましたらいつでもどうぞお気軽にご相談ください。

「学校に行きたがらない」「反抗的で言うことを聞かずに困っている」「落ち着きがない」など、お子様についてご心配なことなら何でもかまいません。

学校代表電話か、相談室直通の留守番電話にお名前・ご連絡先をお伝えいただければ、改めてご連絡させていただきます。

第五中学校代表電話番号 042-484-1311
相談室直通電話番号 042-484-5002

※特別支援教育コーディネーターにご相談いただくことも可能です。

詳しくは、特別支援教育コーディネーター主任（築瀬）もしくは副校長（澁江）までご連絡ください。

3-（1） 保健室より

～保健室とは～

☆健康診断・検査の場

内科・歯科・耳鼻科・眼科といった健康診断や、身体計測、視力、聴力検査を行っています。学校での検査は、スクリーニング検査です。健康上の問題や疾病の疑いがあるかという視点で選び出すものですので、確定診断ではないことをご承知おきください。

☆応急手当・休養の場

学校でけがをした人の応急手当や、具合が悪くなった人が一時的に休養するところです。

養護教諭は医師ではないため、継続的な処置や治療を行うことができません。保健室では医療機関へ送るまでの応急手当や休養となりますことをご理解ください。また、保健室での休養は原則1時間となりますので、ご協力お願いいたします。



☆健康相談の場

生徒のみなさんの体と心の健康についてわからないことや聞きたいこと、悩んでいることを共に考え、解決へ導くところです。保護者の皆様からのご相談もお受けしています。

☆保健学習の場

体や心の健康のために必要な資料をそろえ学習できるようにしています。

～安全で健やかな学校生活のために～

1 保健調査について

お子様が健やかで安全な学校生活を送れるよう、お子様の健康状態を把握し、緊急時の連絡に使用するため保健調査を行います。入学後、調査票をお配りしますので、ご記入・ご提出をお願いいたします。なお、必ず連絡のとれる番号の記載をお願いいたします。

2 健康診断について

学校保健安全法に基づき、定期及び臨時の健康診断を行います。健康診断の結果、詳しい検査や受診の必要がある場合には、早めの受診と、受診報告書の提出をお願いいたします。（受診の時は「義務教育就学児医療証」をお使いください。）

3 応急手当について

学校では、お子様の急な体調不良や、けがに対応できるよう備え、その際は速やかに手当てを行います。これはあくまでも医療機関へ送るまでの応急手当です。入学後改めてご説明しますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

4 学校感染症と出席停止について（小学校と同じです）

学校感染症にかかった場合は、担任・養護教諭までお知らせください。「登校許可証明書」をお配りいたします（本校ホームページからもダウンロードできます）。

「登校・登園許可申請書」と「登校・登園許可証明書」の2種類ありますので、詳細はほけんのしおりの6ページ～7ページをご確認ください。

5 日本スポーツ振興センターについて（小学校と同じです）

日本スポーツ振興センターは、児童生徒が学校の管理下（登下校も含みます）で起きた不慮の事故に対して医療費等を給付する機関です。調布市では児童生徒全員が公費で加入しています。詳しくは、入学後に調布市教育委員会からのお知らせを配りますので、必ずお読みください。

3-（2）調布市立中学校における食物アレルギー対応について

■中学校の給食は親子方式です

調布市立中学校には、給食室がありません。本校の給食は、布田小学校で作られたものがコンテナで運ばれてきます。このため、調布市立中学校では給食において代替食・除去食の個別対応をおこなっておりません。

■食物アレルギーのある人は、必ず学校へご連絡ください

- 1 食物アレルギーのため、学校生活で配慮が必要な場合には、3種類の書類をお渡しします（小学校で使用しているものと同じです）。書類を小学校から受け取っていない方はお渡ししますのでお声かけください。ご記入のうえ、2月末までに学校へ提出してください。
 - （1）学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）
※診察を受け、医師に記入してもらった後、同意欄に署名してください。
 - （2）食物アレルギー個別取組プラン
※「6 情報の共有について」まで記入し、同意欄に署名してください。
 - （3）緊急時個別対応カード
※本校では面談時に作成します。
- 2 給食が始まるまでにご本人と保護者の方にご来校いただき、校長（または副校長）、養護教諭、栄養士等で学校給食での対応について面談をいたします。面談後、食物アレルギー対応について全教職員で確認し、ご提出いただいた書類の写しをお渡しいたします。
- 3 （1）～（3）の書類が学校に提出され、さらに希望があった場合は、調味料も含めたすべての食材が明記された「詳細献立表」を毎月お渡しします。ご家庭でお子様と一緒に食材をご確認いただき、各自で除去を行うか、代替の食物をお持ちいただくかの対応をお願いいたします。

※宿泊行事でのみ、詳細献立表が必要な場合にも、管理指導票の提出が必須となります。

※お子様の健全な発育発達の観点から、不要な食事制限をしないことが重要です。

食品によっては年齢を経るごとに食べられるようになるものもあります。医師と相談のうえ、長期休みなどを利用して食物負荷試験をお受けいただき、食べられるようになっているか確認することもぜひご検討ください。

4 諸費用について

1 諸費用について

年度によって多少の違いがありますが、概ね、次のとおりです。

＜参考＞令和7年度諸費用（1学年）

- （1）教材費 副教材や実習材料費他、年間21,000円
- （2）移動教室費 35,000円
- （3）納入方法 （1）～（2）の合計56,000円をゆうちょ銀行の総合口座から引き落としにより、次のように分割して納入していただきます。

6月～9月	14,000円	合計	56,000円
-------	---------	----	---------

※引き落としには別途10円の手数料がかかります。

＜ゆうちょ銀行手続き方法＞

- ・お配りしている「自動払込利用申込書」に、記入例に従い記入・押印してください。
- ・記入した「自動払込利用申込書」を最寄りの郵便局に提出し、「お客さま控」を受け取ってください。
- ・入学式後、「お客さま控」の下部に学年・クラス・出席番号・生徒氏名を記入して、入学式翌日に担任へご提出ください。

- （4）給食費 調布市では給食は無償化されました。
※アレルギー等のあるお子様は、事前にお知らせください。
- （5）その他 電車・バスを利用して通学する場合、定期券の購入には「通学証明書」が必要になります。
必要な方は「証明書発行申請書兼発行台帳」に記入・押印して担任へご提出ください。

※「証明書発行申請書兼発行台帳」は、学校のホームページより印刷できます。

※証明書の発行は、入学式後になります。

2 就学援助制度について

教育委員会では、調布市に居住し、公立小・中学校に在籍する児童生徒の保護者で、所定の認定要件に該当する方を対象に、給食費や学用品、移動教室・修学旅行など学校で必要とする費用の一部を援助しています。申請書類は入学式に配付します。

※ご不明な点がございましたら、本校事務室へお問い合わせください。

5 入学式について

1 日時等

令和8年4月7日（火）

8：30～8：50 新入生受付（昇降口前）
8：30～9：00 保護者受付（体育館入り口付近）
9：30 開式 本校体育館にて

→入学式終了後、生徒は教室で学級活動、保護者は体育館で保護者会になる予定です。

2 保護者の方へ

○保護者の方は、8：30から9：00の間に保護者受付（体育館入り口付近設置予定）で受付をすませ、9：10までに体育館へ入場してください。

（氏名等で変更がある場合は、受付にお知らせください。）

○就学通知書、筆記具、上履きをお持ちください。

○「就学通知書」は保護者の方が、保護者受付に提出してください。保護者の方が出席されない場合は、新入生が新入生受付に提出してください。

○車でのご来校はご遠慮ください。

3 新入生へ

○新入生のみなさんは、当日配付される名簿でクラスを確認してください。
（氏名等で変更がある場合は、受付または担任の先生に知らせてください。）

○8：30から8：50の間に新入生受付（昇降口前に設置予定）で受付をすませましょう。「就学通知書」を持参した場合は、受付に提出してください。

○誘導係生徒の案内に従い教室へ入って、自席に着席してください。

○入学式終了後、教室に戻って学級活動になります。

<持ち物>

上履き（新1年生の学年カラー（赤）のライン入り）・筆記用具・通学バック
※教科書配付は後日です。

<服装> 標準服になります。

●ブレザー、グレーチェックズボン・スラックスかネイビーチェックスカート
白のワイシャツ、ネクタイかリボン

※ピアス・ネックレス等、アクセサリーの着用及び頭髪の染色は禁止です。
髪留め・リボンの色が派手にならないように注意しましょう。